

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5年12月27日
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	笠松、山本、板谷、細川、久保埜、山田、浜田川瀬、三品、藤田、工藤、村上、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	5人	2人	1人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が自身の発した言葉に責任を持つことを再確認する ・普段から業務でわからないことはそのままにせず、内容の意味を理解する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員に発言の責任、分からないことはそのままにしないことを伝達している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	4	4	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	4	4	1	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか?	6	4	2	1	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	6	3	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・普段から発言に責任を持ちように、分からないことはそのままにせず、確実に申し送りを行っている ・利用者様が慣れていない時期には不安感や表情にも注意し、無理のない様な関係作りから始めている ・申し送り等でケアプランを少しでも把握、共有できていると思う ・送迎時にはご家族様との会話により当日の状況把握に努めている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族様とは忙しくてコミュニケーションを取れていない ・他職員との会話を細めに行っているがご本人様の状況把握には至っていない ・言葉だけの申し送りをしている (自分が理解するまで聞いていない) 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・まだ数名の職員が申し送りの内容をしっかりできないまま、言葉だけを伝達している為、申し送り時に一旦止めてでも全員が理解してから申し送りを再開できる習慣を創っていく ・経験や無知が悪いこと、恥ずかしいこととせず、分からないままにすることが一番悪いことを再度周知していく 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年12月27日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 笠松、山本、板谷、細川、久保埜、山田、浜田川瀬、三品、藤田、工藤、村上、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	6人	1人	4人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り担当職員も担当者会議に参加し、ケアプランの更新に関わる ・情報共有を正確に伝え合う
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・更新時に担当職員が出勤したら、できる限り担当者会議に参加して頂いている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	5	1	5	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	5	1	5	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	5	1	5	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	1	6	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様とご家族様が今後どのように向き合っていくかをモニタリング行い、介護支援専門員と連携のもと同じ方向を向き、日々のケアに携わっている ・スタッフミーティングで支援出来る事、日々の会話の中で話し合い、実現出来ている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人様の目標は理解しているが、それに沿ったケアが出来ていない日もある (ミーティングは行っているが、利用者様の為のミーティングになっていない時がある) 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様についてのミーティングを行う際、職員都合にならない様に利用者様を第一だということを念頭に置く 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年12月27日

3. 日常生活の支援

メンバー 笠松、山本、板谷、細川、久保埜、山田、浜田川瀬、三品、藤田、工藤、村上、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	3人	3人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・会議に利用者様の情報を伝え合う場を設ける ・介護技術向上の為の研修会を開催する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・話しが脱線することが多すぎて、数人分のみ話し合いしか出来ていなかった ・実施出来ていなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	4	4	5	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	3	2	1	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	5	3	2	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8	3	2	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	7	2	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・約月1回の会議や日々の申し送りで、利用者様の情報や対応策を発案できている ・会話の中で個々の思いを聞き取りながら、以前の暮らしを把握する様にしている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・介護技術向上の為の研修会ができていない ・以前の暮らし方は把握できていない(忙しく情報を見る時間がないため) ・時間的な面も含め、じっくりと利用者様個々の問題について話し合う機会が少ない(ご家族様との会話の機会が少ない) ・介護技術力が低く、職員によって利用者様に負担がかかっている(知識不足、経験不足) 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修会を開催できる様に時間を確保する(全職員が利用者様の負担軽減をできる介護力を身に着ける) ・人員や時間不足は変わらない為、各自で情報収集の仕方を工夫する 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年12月27日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 笠松、山本、板谷、細川、久保埜、山田、浜田、川瀬、三品、藤田、工藤、村上、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	3人	5人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・資源について研修会を開催し、日々のモニタリングと照らし合わせていく ・資源について学んだ後、担当利用者様のアセスメントを見直していく
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・どちらも実施できていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	7	3	1	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	7	3	1	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	5	5	2	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	7	4	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員と連携を行い、ご自宅での様子やご家族様の不安等を聞き取りを行い、日々の業務に反映している ・会話の中で昔話などを話し、共有している 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・資源についての研修会ができていない ・民生委員や地域の資源等は把握できていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・まずは全職員で資源についての知識を学んでいく 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月27日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 笠松、山本、板谷、細川、久保埜、山田、浜田、川瀬、三品、藤田、工藤、村上、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	6人	6人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナが終息した後、地域資源の活用 ・認知症の理解を再認識行う
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・どちらもできていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	2	5	4	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	4	8	1	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	5	8	0	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	4	7	2	0	13

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・今年は夏祭りにて町内会の方々とも連携を取れていた ・変わったことがあればスタッフ同士で共有し、ご本人の状況、状態に合わせた支援が出来ている 	

できていない点	200字以内で、できていないこと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の理解を再認識するための研修が開催できていなかった ・地域との関わりがない ・他の施設に移動した方がいいのと思うことがある（どう対応したら良いかわからない） ・リハビリ等が出来ていないと思う 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の理解の研修を実施する ・生活リハビリを理解し実践していく 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月27日

6. 連携・協働

メンバー 笠松、山本、板谷、細川、久保埜、山田、浜田、川瀬、三品、藤田、工藤、村上、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	1人	2人	9人	13人

前回の改善計画	・運営推進会議に参加し地域の方々との連携を図る
前回の改善計画に対する取組み結果	・業務を抜け推進会議に参加できる状態ではなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	0	2	10	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	0	1	11	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	0	1	11	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	0	3	9	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・運営推進会議を通して、町内会、地域包括支援センターの職員と一緒に日々の運営についての報告や情報交換等を行う場を創れている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員を運営推進会議に参加させることができていなかった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・1人でも多くの職員に推進会議に参加してもらう	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月27日

7. 運営

メンバー 笠松、山本、板谷、細川、久保埜、山田、浜田、川瀬、三品、藤田、工藤、村上、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	5人	2人	5人	13人

前回の改善計画	・会議の形式や進行方法等を見直し、より発信できる場を作る
前回の改善計画に対する取組み結果	・会議時の発言は増えたが話しが脱線してしまうことも増えてしまった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	5	4	1	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	1	2	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	1	8	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	2	2	8	13

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
・職員が気軽に利用者様のことを発言できる会議に少しずつ変わってきている (まだ発言するのは一部の職員ではある)	

できていない点	200字以内で、できていないこと、その理由を記入すること
・会議での形式は替えていない(議題に対しての話し合いが不足している)	
・運営推進会議の内容等の回覧はない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・グループワークや、ディスカッションができる会議を目指していく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月27日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 笠松、山本、板谷、細川、久保埜、山田、浜田、川瀬、三品、藤田、工藤、村上、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	6人	3人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・介護技術向上の為、自社研修を増やしていく ・ヒヤリハットを見直し、リスクマネジメントに取り込んでいく
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・技術向上の研修は出来ていない ・ヒヤリハット件数は増加できたが、内容が似ていることが多い

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0	4	2	7	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	3	1	9	13
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	0	12	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	4	1	7	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・昨年よりこまめにヒヤリハットの記入が増えている ・自社内研修の開催は定期的実施できている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・介護技術向上の研修ができていない ・ヒヤリハットの作成は増えてきているが、委員会を活用してのリスクマネジメントが足りない(同じヒヤリが起きてしまっている、1人1人の意識が足りない) ・知識、経験不足により危機管理が全くない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・委員会の活用をもっと増やし、リスクマネジメントを徹底していく(類似しているヒヤリを減らしていく) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月27日

9. 人権・プライバシー

メンバー 笠松、山本、板谷、細川、久保瑩、山田、浜田川瀬、三品、藤田、工藤、村上、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	3人	9人	1人	0人	13人

前回の改善計画	
・虐待と不適切ケアの違いを見直し、再認識する	
・日常的に利用者さんの羞恥心まで考えたケアを行っていく	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・虐待防止委員会を稼働させ、あさがおとしてのマニュアルを作成	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	10	2	1	0	13
② 虐待は行われていない	8	3	2	0	13
③ プライバシーが守られている	9	3	1	0	13
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	7	4	1	1	13
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	7	5	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束防止委員会を設置しマニュアル作成ができている	
・利用者様にとって生活の場であるので、その事を第一に考え、配慮の気持ちを持っている。気になる事は会議で話し合いが必要である	
・身体拘束や虐待は個人勉強を行い日頃から細かい注意を心掛けている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者様の羞恥心まで考えたケアが足りていない	
・成年後見人制度が必要な利用者様に関しては担当職員が行っている(成年後見制度を十分に理解できていない)	
・利用者様に限らず、職員の名前、生年月日、住所等の個人情報が張り出され、そのままになっていることが多々ある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・令和6年4月より委員会の義務化が始まる為、定期的に虐待に対する勉強会を開催し、虐待に関する知識を共有していく	
・現在個人情報を張り出しているものを廃止していく	

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	2	0	1
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	2	0	1
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？	3	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3	0	0

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 ・利用者様があきらめ続けていた外出を徐々に増やし生活動作を多く取り入れ、心身共に躍動できる様お手伝いしていく。 ・コロナも5類に移行しお祭りを開催うい利用者様も参加することでリフレッシュの機会になったのではないかと思います。 感染症等の心配があり、対策を取りながらの開催で準備や運営等大変かと思いますが、今後も利用者様が外出できる機会があるといいと思います。	3	0	0
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	1	0	2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	1	0	2
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3	0	0

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・皆様のご協力を仰ぎ利用者様はもちろん地域の方々にも気軽に立ち寄って頂けるような場を創れるようにしていく。 ・コロナでできなかったイベントを無事に開催できたことで利用者様やスタッフ、地域の皆様が交流する機会ができてよかったと思います。	2	0	1
1	職員はあいさつできていますか？	3	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	2	0	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	1	0	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	2	1	0

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・コロナウイルスが軽減されてきた為、面会制限の解除に向けて感染対策の見直しを行っていく。 ・5類に移行しましたが、利用者様やスタッフの健康面のことを考えると判断が難しいと思いますが、情報収集しつつ、短い時間でも面会できるように検討いただけるといいと思います。	2	0	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	1	0	2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2	0	1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	1	0	2
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2	1	0

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・同じく町内会と事業所でイベント情報を共有し、お互いに参加、協力ができる様に吟味していく。 ・運営推進会議の中で事業所でも取り組みやイベント情報等共有頂きありがとうございます。研修会の案内等、お知らせできることがありましたら、お伝えさせていただきます。	2	0	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	3	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	1	0	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	2	0	1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	3	0	0

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・当事業所としての防災、災害マニュアルを見直し、強化していく。 ・有事に備え、利用者様、スタッフ分の物資を集めたり、保管するのは大変かと思えます。利用者様も高齢の方が多いので、災害マニュアルを基にスタッフ間で情報共有し、利用者様も一緒にできる範囲でいいので訓練に参加してもらえるように、次回訪問した際にチェックします。	3	0	0
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2	0	1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	0	1	2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	0	3	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	1	0	2

以上で終了です。ありがとうございました

小規模多機能型居宅介護「サービエス評価」 総括表

法人名	日成工業株式会社	代表者	池田 郁乃
事業所名	小規模多機能ホーム あさがお	管理者	笠松 祐希

法人・事業所の 特徴	近年ではどこの事業所も介護員が不足している時代です、人員不足は直ぐに変えることができないのが現状ですので、1人1人のスキルアップを行い、利用者様方が変わらず安らげる場所を提供できるように地域の皆様方と共に創り上げられたらと考えております。
---------------	---

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	人	人	人	人	2人	人	4人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	昨年度では介助動作に関わる研修は見送りにした為、今年度は学びたい研修の聞き取りが出来ている為、優先的に介助の研修を実施していく。	職員の減少、コロナウイルスクラスターにより研修の時間確保が出来ていなかった。キャリアアップ研修のみの実施。	介助は基本になるものだと思いますので、利用者様と職員の為にも早めに行って下さい。	研修の時間確保が困難と予想される為、短い時間で研修の回数を増やしていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	利用者様が諦め続けていた外出を徐々に増やし、生活動作を多く取り入れ、心身共に躍動出来る様お手伝いしていく。	外出レクリエーションは実施できていなかったが、夏祭りやクリスマスと自社内で可能な大きい行事の実践はできた。	来年からは町内会もイベントをしていきたいと思うので、機会があるときは利用者様方と一緒に参加してください。	昨年度はクラスターにより外出が出来ずにいた為、今年度は近場から買い物等に行き、気持ちのリフレッシュをして頂く。
C. 事業所と地域のかかわり	皆様のご協力を仰ぎ利用者様はもちろんだ地域の方々にも気軽に立ち寄って頂けるような場を創れるようにしていく。	地域の方々のご協力により、夏祭りの開催が出来た。近隣の方々との交流の機会が創れた。	夏祭りの出来栄えは二の次として、無事に開催できたことが良かったと思う。皆さんが楽しめたことが1番良かった。行事は何度もやってより良いものになっていく。	地域の方々との関りを創る為に、行事の参加を増やしていく。閉鎖している現状を開放できる様にする。介護について気軽に相談できる場を創る。
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取り組み	コロナウイルスが軽減されてきた為、面会制限の解除に向けて感染対策の見直しを行っていく。	クラスターを経験したことにより、事業所として感染マニュアルの見直しを強化する機会を得た。	様々な病気の人がいると思えますので、感染者を出さない様にするのは大変だと思いますが、引き続き頑張ってください。	いきなりの開放はせず、様々な感染症対策に注意し、細目に制限の調整を行っていく。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	同じく町内会と事業所でイベント情報を共有し、お互いに参加、協力が出来る様に吟味していく。	町内会の方々にご協力頂き、夏祭り開催の実現。運営推進会議による、イベントの情報共有や協力体制の構築が実現。	町内会でも来年は色々な行事をやるうと思えますので、その時はあさがおさんにも参加して頂いたら幸いです。	委員会活動を通して、運営推進会議での報告や、地域絵の注意点を共有していく。

F. 事業所の 防災・災害対策	当事業所としての防災、災害マニ ユアルを見直し強化していく。	事業所としての非常災害対策計 画 (BCP) の制作と完成。	物資を集めるのも維持するのも 大変だと思いますが、何かあれば 協力していきます。	防火管理者の変更。 防火訓練の実施。 必要に応じて検討していく。
--------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	--	--